

平成29年3月28日

不動産賃貸管理システム「FutureVision Air」、 経済産業省の「サービス等生産性向上IT導入補助金」の対象サービスに

株式会社ギガプライズ（セントレックス上場、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：梁瀬泰孝、以下、ギガプライズ）が不動産賃貸管理会社（以下、管理会社）様向けに販売している不動産賃貸管理システム「FutureVision Air」が、平成29年3月24日に経済産業省の「サービス等生産性向上IT導入支援事業（IT導入補助金）」の対象サービスに認定されたことをお知らせします。

この制度を活用し「FutureVision Air」を導入するお客様は、事前にIT導入補助金の申請を行い、経済産業省より交付決定を受けた場合、「FutureVision Air」の導入費用に対して一部補助金※1を受けることが可能となります。「FutureVision Air」は、お客様独自ノウハウを活かした基幹システムを構築し、賃貸管理業務の負担軽減やデータベース構築、一元管理で経営を効率化できるサービスです。

現在、不動産賃貸管理システムの導入や入れ替え、システム化による業務の効率化などをご検討されている管理会社様は、最大100万円の補助金交付が受けられるこの機会に、ぜひ「FutureVision Air」の導入をご検討ください。

ギガプライズは、今後も高品質なサービスの提供を迫及し、不動産Techのリーディングカンパニーを目指すとともに、テクノロジーで人々の想いをつなぎ、豊かな社会を創造してまいります。

※1 サービス、ソフトウェア導入費総額の2/3以内（上限額：100万円 下限額：20万円）が補助されます。

【IT導入補助金の概要】

補助対象者	日本国内に本社及び事業所を有する中小企業等
補助対象事業者 (不動産業の場合)	資本金 3億円以下または、常勤従業員数300人以下
補助対象経費	ソフトウェア、サービス導入費用、年間保守費用（1年分まで） ※ハードウェア費用およびリース契約は対象外です。
補助率 補助上限・下限	補助率 : 補助対象経費の2/3 補助金上限額 : 100万円 補助金下限額 : 20万円（取得価格が30万円以上が対象）

※上記の当社掲載内容は概要となります。条件につきましては、必ずIT導入補助金公式ページも併せてご確認ください。

【IT導入補助金について】

経済産業省の「サービス等生産性向上IT導入支援事業」は、国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、自社の置かれた環境から強み・弱みを認識、分析し、生産性の向上に資する要素として「ITの利活用」を設定した上で、こうしたITツール（ソフトウェア、サービス等）のサービスを導入しようとする事業者に対して、その事業費等の経費の一部を補助することにより、中小企業・小規模事業者の経営力向上を図ることを目的としています。

IT導入補助金公式ページ URL : <https://www.it-hojo.jp/>

補助対象について URL : <https://www.it-hojo.jp/applicant/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ギガプライズ

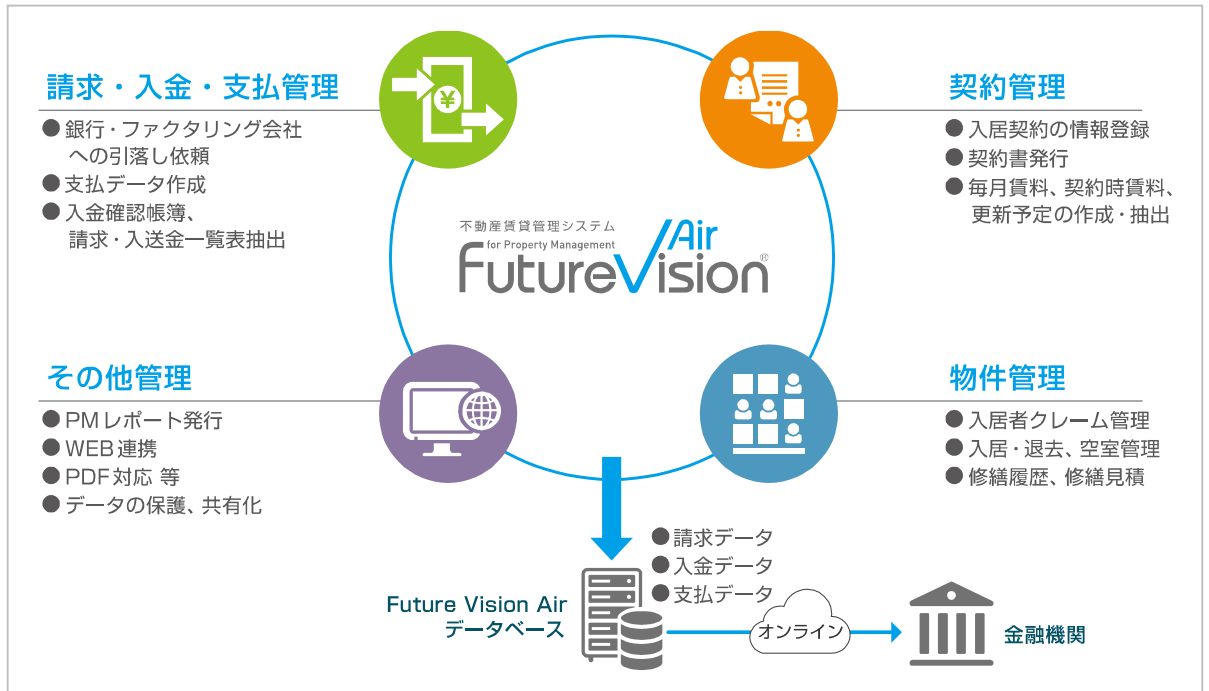
TEL : 03-5459-8404 Mail : fv_sales@gigaprize.co.jp

【参考資料】

「FutureVision Air」について

「FutureVision Air」は、いつでも、どこでもWebブラウザから操作できる不動産賃貸管理システムです。不動産賃貸管理業務に必要な不可欠な機能が網羅された基盤プログラム“Foundation program”をベースに業務内容や経営戦略、ニーズの変化などにフィットしたカスタマイズを行うことが可能であり、管理会社様の独自のノウハウを活かした基幹システムを適正なコストで構築することができます。

- ① 専用端末不要でWebブラウザから簡単操作
- ② お客様独自のカスタマイズが可能
- ③ 使いやすさを追求したユーザーインターフェース



会社概要

株式会社ギガプライズ

設立	1997年2月
代表取締役社長	梁瀬 泰孝
事業内容	集合住宅向けISP事業、監視カメラ・DVRの展開、 HomeIT領域における不動産賃貸管理システムの開発・販売・保守 (セントレックス上場 (3830)) https://www.gigaprize.co.jp/